総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要（平成28年度）

2. 分野等別状況　（2）地域活性化総合特区　②ライフ・イノベーション分野（8/12）

	評価区分（※）	総合評価（ⅠとⅡとⅢを1：1：2の割合で計算）	Ⅰ 目標に向けた取組の進捗	Ⅱ 支援措置の活用と地域独自の取組の状況	Ⅲ 取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	総合評価に係る専門家所見（主なもの）
地域の“ものづくり力”を活かした「滋賀健康創生」特区 （滋賀県）	正	3.4	4.2 進捗度 ・生活習慣病予防の促進 84% ・いきいきと健康に暮らす社会の実現 123% ・健康に資する新しい事業の創出 133%	2.6 財政支援等 ・医療・健康管理機器開発・事業化推進事業 地域独自の取組 ・滋賀県異分野・異業種連携イノベーション創出支援事業補助金 ・しが新事業応援ファンド助成金 等	3.4	・全体として順調な進捗状況にあると評価できる。特に民間独自の取組が積極的になされており、行政としてそれを後押しする取組に一層、注力していただきたい。 ・ただし、多くの自治体が掲げている目標で新規性が乏しい。数値目標も無難な数値である。先進的な取組を期待する。また、特区独自かつ、健康改善や医療費への影響の高い事業であることを示していく必要がある。 ・リーディングプロジェクトが未形成という状況のなかで、目標に向かって総合化されないプログラム展開となっている。規制の特例措置への対応の取組も明確となっていない。

※「正」とは平成28年３月末までに計画が認定された地区の評価、「準」とは平成28年３月末時点では計画が認定されていない地区の評価を意味する。